

第41回 独立行政法人国立印刷局契約監視委員会（審議概要）

開催日及び場所	令和7年6月12日（木） 国立印刷局本局804会議室
出席委員	<p>委員長 栗田 誠（千葉大学名誉教授）</p> <p>委員 黒川 行治（一般財団法人産業経理協会会長、慶應義塾大学名誉教授）</p> <p>委員 村瀬 均（岡崎村瀬法律事務所弁護士）</p> <p>委員 福島 晃（独立行政法人国立印刷局監事）</p> <p>委員 三橋 浩（独立行政法人国立印刷局監事）</p>
審議対象	<p>1 令和6年度下半期契約の点検 令和6年度下半期に契約締結した案件のうち、新規の競争性のない随意契約の点検（7件／うち個別審議案件7件）及び2か年度連続して応札者又は応募者が1者しかない契約の点検（75件／うち個別審議案件1件）（全82件／うち個別審議案件8件）別紙1のとおり</p> <p>2 令和6年度独立行政法人国立印刷局調達等合理化計画の自己評価及び推進状況のフォローアップ</p> <p>3 令和7年度独立行政法人国立印刷局調達等合理化計画の策定について</p>
委員からの意見・質問、それに対する回答等	別紙2のとおり
委員会による意見の具申の内容	いずれの案件も了承され、意見の具申はなかった。

個別に審議した契約案件（8件）	
【新規の競争性のない随意契約案件】	
(1) 「凹版印刷請負作業（3）」	
	凹版印刷に適したインキ等を検討するため、請負者が所有する印刷機にて実施する技術調査
(2) 「グラビアシリンダー製造請負作業」	
	グラビア印刷用版面の製造及びめっき作業
(3) 「第1号丁合表紙貼機改造」	
	第1号丁合表紙貼機に対し、緊急旅券冊子の製造対応等への機能追加を行うための改造
(4) 「第1号冊子断裁仕上機改造」	
	第1号冊子断裁仕上機に対し、緊急旅券冊子の製造対応等への機能追加を行うための改造
(5) 「第1号冊子番号仕上機改造」	
	第1号冊子番号仕上機に対し、セキュリティ性の向上や検査装置等への設定・調整を行うための改造
(6) 「大型作成機用ラベル外」	
	大型作成機で使用する諸資材及び消耗品の購入
(7) 「本局専有部等清掃作業」	
	虎ノ門アルセアタワーの本局専有部における清掃作業
【2か年度連続一者応札・応募案件】	
(8) 「官報配信システム監視サービス」	
	官報配信システムに対する情報セキュリティ監視サービス及びインシデント対応

意見・質問	回 答
1 令和6年度下半期契約の点検	
(1)「凹版印刷請負作業(3)」 ○ 同様の作業が可能な企業は他にないのか。	○ 当該作業用機器を供給できる企業は契約相手方が唯一の対応企業である。
(2)「グラビアシリンダー製造請負作業」 ○ 随意契約が妥当とするには、作業可能な企業の確認だけでは不十分ではないか。	○ 局の特殊な版面サイズに対応できるのは技術審査を行った結果、契約相手方のみであることが判明している。
(3)「第1号丁合表紙貼機改造」 (4)「第1号冊子断裁仕上機改造」 (5)「第1号冊子番号仕上機改造」 ○ 機械改造は製造段階で予見できなかったのか。	○ 改造は機械稼働後に判明した新たな要望に基づく設計変更である。また一部については実際に機械を稼働させたことで判明した改善事項への対応を行っている。
(6)「大型作成機用ラベル外」 ○ 当該材料の調達はある特定の者に限られるとあるが、大型作成機本体について競合メーカーは存在しないのか。	○ 当該機は総合評価入札で調達を実施し、以降は同一機種の実用性から随意契約としている。
(7)「本局専有部等清掃作業」 ○ 他の行政機関が入居する場合も、清掃契約は指定会社となるのか。	○ 当ビルに入居する者は、ビル管理者が指定する指定会社との清掃契約となる。
(8)「官報配信システム監視サービス」 ○ 予定価格はどのように積算したのか。	○ 複数の者から参考見積を徴し、内容を精査した上で積算を行った。